

令和5年度 第2回 静岡県立天竜高等学校春野校舎 学校運営協議会議事録

1 日時 令和5年11月14日（火）午後1時30分から3時30分

2 場所 静岡県立天竜高等学校春野校舎 応接室他

3 委員 岩本 正義（学校後援会会長）
河合 和夫（春野中学校校長）
津村 公博（浜松学院大学教授）
中村 功（春野協働センター所長）
増田 誠児（前PTA会長）
松本 常志（同窓会会長）

4 内容

- (1) 校長あいさつ
- (2) 学校の様子について
 - ・令和6年度入学生からの新類型について説明
 - ・授業参観
- (3) 防災体制及びその運用に関する報告
- (4) 令和5年度オンリーワン・ハイスクール取組状況報告
- (5) 学校運営に関する意見交換

5 議事録（要点）

- (1) 校長あいさつ

コロナ禍終息後、落ち着いた学校生活を生徒たちは送っている。中学生の進路志向も幅広くなっている中、オンリーワン・ハイスクール事業等の取組を通して本校も全日制普通科高校としての魅力化をさらに図っていきたい。
- (2) 学校の様子について

【令和6年度入学生からの新類型について】

 - ・ライフスポーツ科目等は、この地域ならではの特色を出していきたい。

【授業参観】

 - ・5時間目の授業を参観
- (3) 防災体制及びその運用に関する報告
 - ・緊急時備蓄倉庫、防災倉庫、浜松市避難所（立志館）の見学
 - ・緊急避難対応（気象情報、地震等）及び避難所としての対応について報告
- (4) オンリーワン・ハイスクール取組状況について
 - ・天竜地区3校合同報告会（8月25日）
 - ・春野地区での取組について
- (5) 学校運営に関する意見交換
 - ・大雨等の際、避難所の開設等は主に浜松市の地区防災班員が2名で対応することになっている。

- 年配の一人世帯が安全確保のため先に避難所を利用することがあるかもしれない。自治会館や自宅での避難をする人もいる。避難対象世帯は約 200 である。
- 浜松市と春野校舎との詳細な避難所運営マニュアルはないが、浜松市のものを基本として適用している。
- 春野中学校では、春野町での職場体験等を保護者やコーディネーターの方の繋がりでやっている。また、調べ学習として春野町のPR活動に取り組んでいる。その発表会も設けており、生徒のモチベーションに繋がっている。3年生では福祉交流学習を行っている。
- 中学校での学習機会をきっかけに、さらに福祉を目指す中学生の裾野が広がっていくことは地域にとって大変有益なことだ。